

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R3. 5. 24



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください <http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

やさしい心の芽が育っています！

那加第三小の校長室には、緑色の手帳をもった、笑顔の“お客さん”が来てくれます。手にしているのは、「かかみがはらボランティア手帳」です。笑顔の“お客さん”とは、ボランティア活動をこつこつと続け、50回の記録を達成した人たちのことです。手帳をもってきてくれた人は、「がんばったよ」、「やりきって終わったよ」、「聞いてほしいよ」、「次の手帳をください」と、とてもいい顔をしています。那加第三小では、昨年度に引き続き、この良い表情を写真に収めて、渡り廊下に掲示しています（写真）。先週、1年生の皆さんにも、ボランティア手帳を配りました。この機会にボランティア手帳のことをお伝えしますので、子どものやさしさの芽を、学校、家庭、地域、みんなで育てましょう。



① ボランティア手帳は、那加三小の全員がもっています。

前の学年の続きで認定します。手帳がない人は、担任の先生へ言ってください。

② 自分の身の回りに、ボランティアはいっぱいあります。

- ☆ 家族のためにやさしく → 家のお手伝い、進んで家族の仕事を
- ☆ 学級みんなにやさしく → ごみひろい、机の整頓、先生の手伝いを
- ☆ 地域の方にやさしく → 家の前の掃き掃除、草ぬき、みずやりを
- ☆ 地域ボランティアに参加 → ふれコミ隊参加、地域の行事参加など

③ ボランティア活動したら、活動の記録を手帳に書いて、担任の先生に。

内容と、実施日を書きましょう。

④ 先生が「ボランティア活動認証印」を押してくれます。

担任の先生が、がんばったことを、ほめてくれます。

⑤ 記録が50回達成して、認証印がいっぱいになったら校長室へ。

直接校長室へ来てください。

⑥ ニコニコ顔の写真を撮って、がんばった仲間の写真を廊下に飾ります。

手帳が終わった人には、次の手帳を渡しています。

⑦ 『50回認証状』に学校印を押して返すので、家の人に見せましょう。

手帳を家の人に必ず、見せてください。がんばったことを、一緒に喜んでくれるはずですよ。

(文責 校長 加藤浩幸)

【科学の芽コーナー】

5月26日(水曜日)、日本全国で、満月が地球の影に隠れてしまう『皆既月食』という珍しい天文現象があります。夜6時45分頃から、南東の空の満月が欠けていき、8時10分頃には全部が地球の影に隠れます。8時28分頃まで続きますが、この間、欠けて見えなくなるはずの満月が、実は赤くぼんやりと見えるのです。晴れたら見てみるとおもしろいです。詳しくは国立天文台HP→

